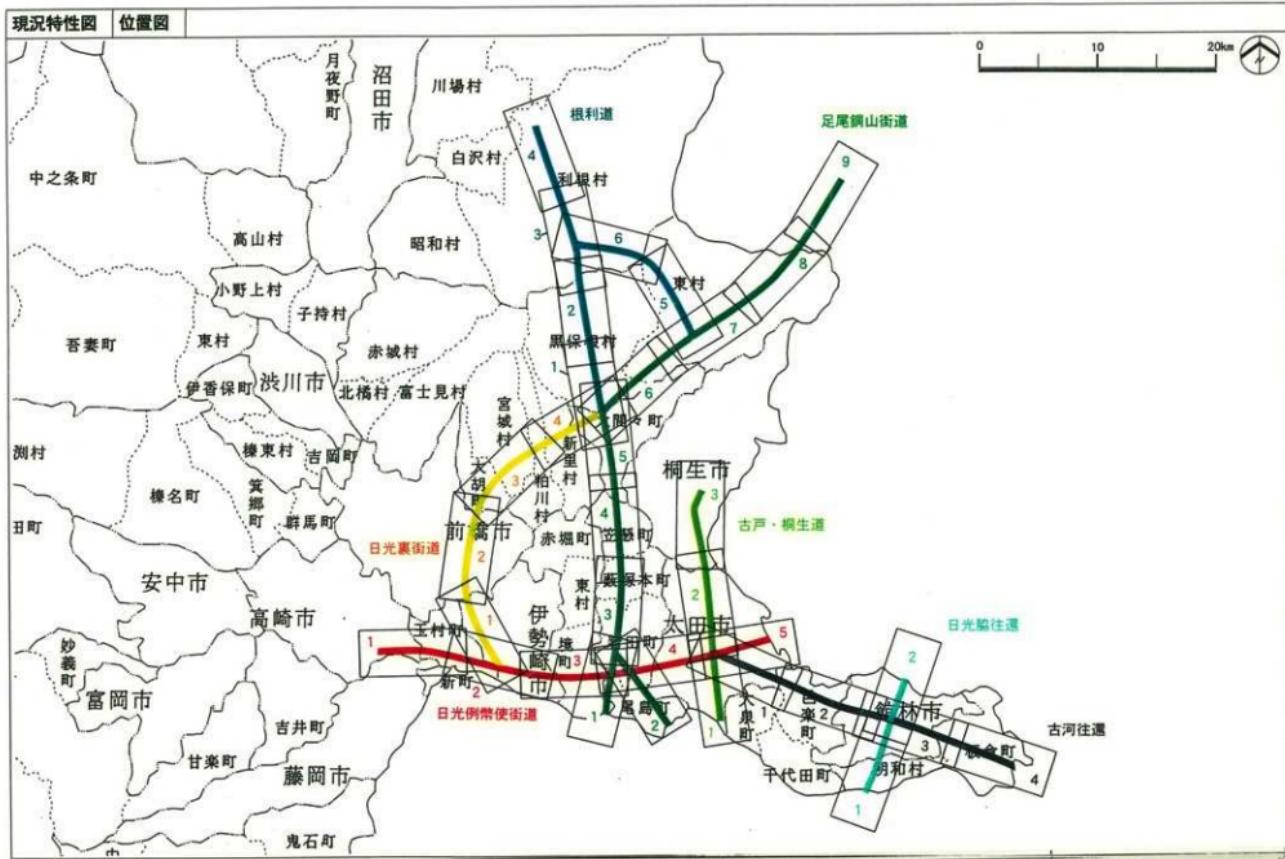


参考資料－4 「歴史の道」現況特性図

位 置 図	108
日光例幣使街道	109
足尾銅山街道	117
古河往還	130
古戸・桐生道	135
日光への脇往還	
日光脇往還(館林道)	138
日光裏街道(大胡道)	140
根利道(大間々道)	147

現況特性図 位置図



現況特性図 日光例幣使街道 1 高崎市倉賀野町～玉村町上茂木

①常夜灯及び道しるべ

中山道と例幣使街道の分岐点にある。道しるべの正面には、「從是右江戸道」とある。常夜燈には、正面(西面)に「日光道」、南面に「江戸道」とある。



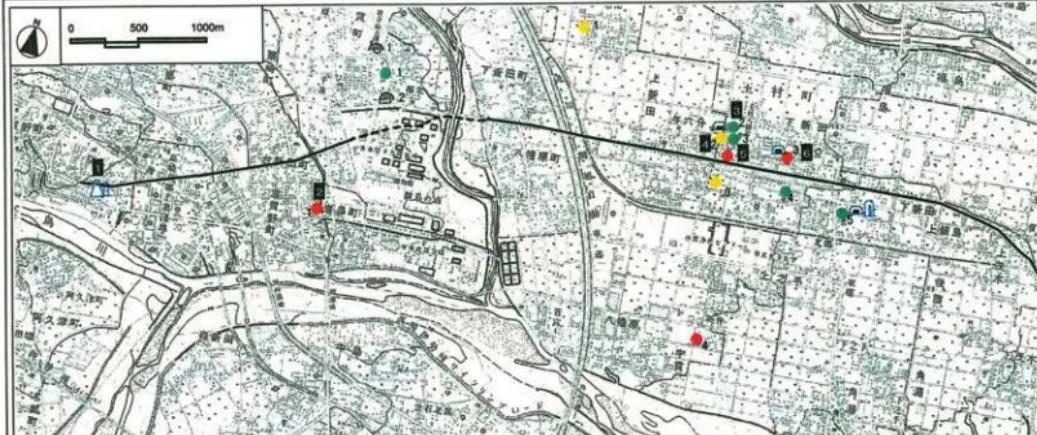
②岩鼻陣屋跡

寛政5年、吉川栄左右衛門貞亮・近藤和四郎の両名が代官となり創設。慶応4年6月、岩鼻県が創設された際には、陣屋跡に県庁が置かれた。



③玉村八幡宮

本殿は明治41年に内務省特別保護建造物の指定を受け、昭和25年に国指定重要文化財に追加附指定されている。



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塙	▲ 常夜燈	■ 石造物	道標	— 原状のままの道 —	— 消失した道 —
	● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸路	■ 古墳	■ その他	— 改変された道 —	— 他街道 —

④勇水の墓

竹内勇水は江戸中期の俳人で、下新田に住み、代々俳諧を生業とし宿役人を兼ねていた。墓は神楽寺の墓地にある。



⑤神楽寺

古くは駿河如来と八幡大菩薩を祀った修驗寺であったが、永正(1504～1521)のはじめ白井姫主長尾憲景の家臣吉里対馬が寺を建て八幡・道祖神院神楽寺と号した。



⑥木島本陣跡

木島家は玉村宿の本陣で日光例幣使や大名が宿泊したが、その建物は慶応4(1868)の玉村宿大火により焼失してしまった。



凡例

● 岩鼻陣屋跡	1 平治山曾賣寺
● 井田金七家	2 玉村八幡宮本殿
● 木島本陣跡	3 神楽寺
● 4 中世館(新井屋敷)	4 西光寺
● 5 稲照寺	5 稲音山古墳
● 6 神楽寺	6 不動山古墳
● 7 稲音山古墳	7 福井神社獅子舞
● 8 勇水の墓	8 勇水の墓
● 9 家鶴塚	9 家鶴塚

現況特性図 日光例幣使街道 1 高崎市倉賀野町～玉村町上茨木

西光寺

岩崎山淨土院西光寺と号し、元徳年間（1329～1331）に時衆上人が開山した。その後、創応年間（1338～1342）、良衡が真言密教の道場とした。



中世館跡（新井屋敷）

上之手地区には周間に水をめぐらした複数屋敷が多く分布しており、現在明らかになっている物だけでも、9ヶ所が確認されている。



般照寺

天慶2（939）年、玉村太郎が平将門を伏った功により地頭を得て、境内持仏堂に不動明王を祀った。境内には4つの御舟形瓦碑があり、山形二条線の形成軸碑としては県内最古のものもある。



凡例

- 建造物（跡） ● 神社・寺等 ● 近代化遺産 ■ 一里塚 ■ 常夜燈 ■ 石造物 ■ 道標 — 原状のままの道 — 消失した道
- 建造物（現存） ■ 碑 ■ 並木 ■ 城跡 ■ 渡し・河岸跡 ■ 古墳 ■ その他 — 改变された道 — 他街道

凡 例	
●	建物（跡）
●	建物（現存）
■	神社・寺等
■	碑
■	近代化遺産
■	並木
■	一里塚
■	常夜燈
■	石造物
■	道標
—	原状のままの道
—	消失した道
—	改变された道
—	他街道

● 建築物

- 1 岩鼻陣屋跡
- 2 井田金七家
- 3 木島本陣跡
- 4 中世館跡（新井屋敷）

● 神社・寺等

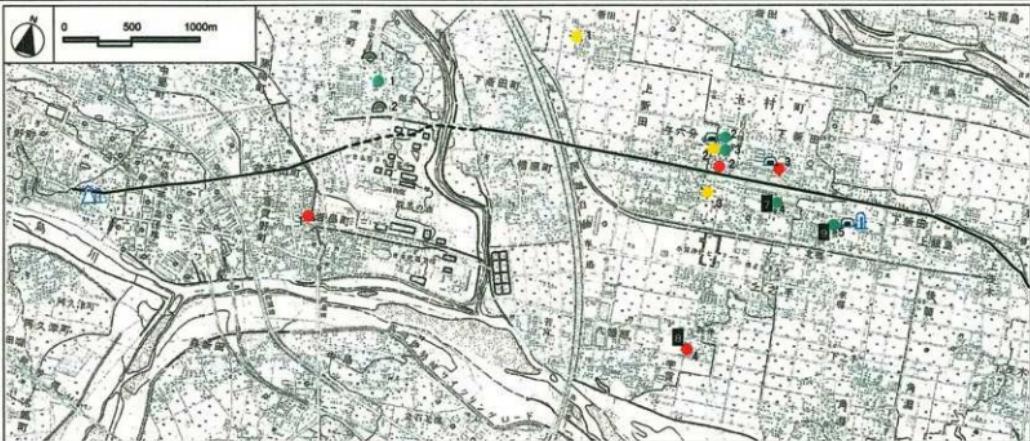
- 1 平治山曾賢寺
- 2 玉村八幡宮本殿
- 3 神楽寺
- 4 西光寺
- 5 般照寺

古 墳

- 1 般倉山古墳
- 2 不動山古墳

◆ その他

- 1 稲荷神社獅子舞
- 2 男木の墓
- 3 家鶴塚



現況特性図 日光例幣使街道 2 玉村町上茂木～伊勢崎市大正寺町

1住吉神社

由緒は折衝の國、住吉大社の分祀と伝えられるが詳細は不明である。本殿は18世紀初期の建築である町無形文化財「拂拂音頭」は南玉地区に伝わる郷土芸能として伝わっている。



2火雷神社

上州名物の一つである雷の神様である大雷命を祀っている。上野12社の8の宮であり、古くから源氏の信仰が厚く栄えた。



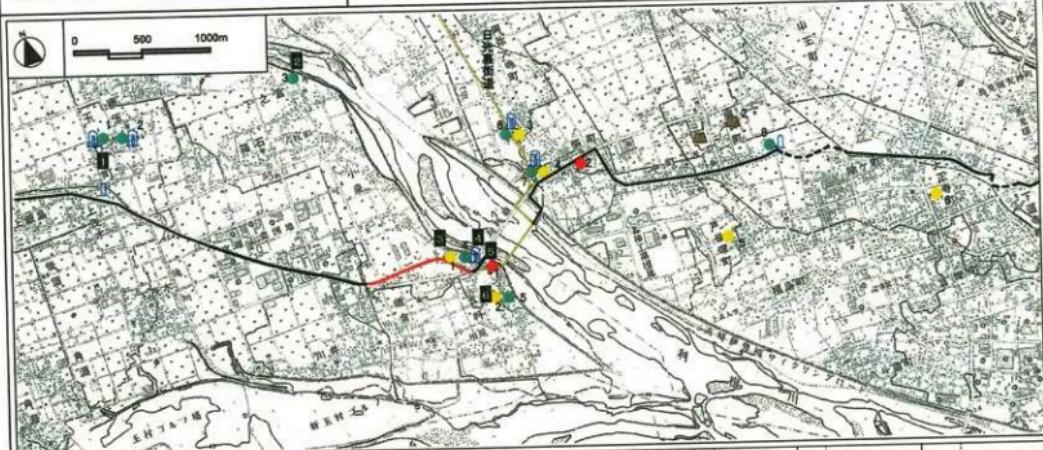
3佳年の墓

高崎市倉賀野の中山道と例幣使道の分岐点にある圓度堂の前に石灯籠が立っている。その石灯籠には「右中山道」「左日光道」と記されている。



凡例

●建物物	1 五料開所跡 2 紫羅本陣跡 3 住吉神社 4 蓬門寺 5 火雷神社(上野十二社) 6 常楽寺 7 鮎玉神社 8 景雲寺
城跡	1 那波城跡 2 那波城跡
その他	1 佳年の墓 2 水神祭り 3 白壁宝生圓像 4 鮎合祭り 5 天明の供養塔 6 大聖寺墓地の宝篋印塔



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一重塼	△ 明治燈	石造物	選擇	—原状のままの道—	—消失した道—
	● 建造物(現存)	■ 碑	▲ 並木	■ 城跡	○ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	—改変された道—	—他街道—

4常楽寺

聖武天皇勅願、行基開山、天平年間の創立である。天明3(1783)年の浅間山の大噴火で火山灰1尺余がつわり、既流が1丈余り押し寄せ堂塔は埋没したが、後に掘り出された。



5五料開所跡

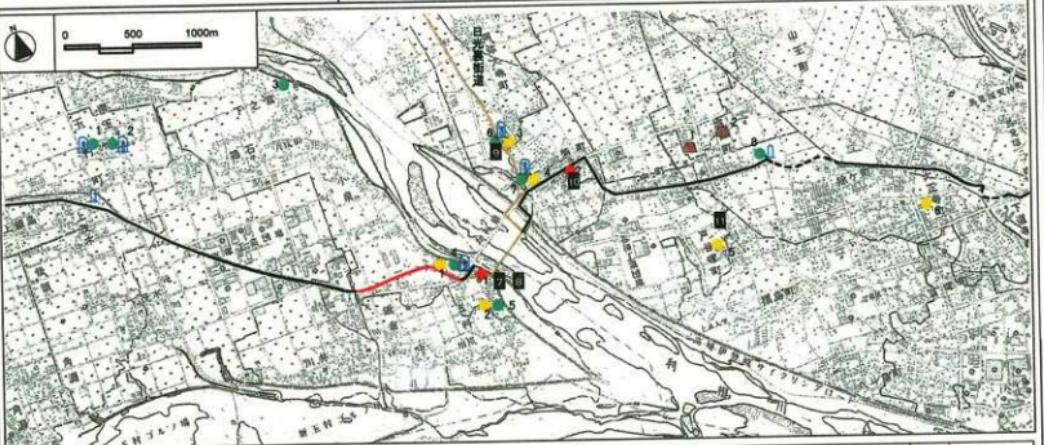
五料圓所は例幣使道の中で唯一の開所であり、利根川水運の取り締まりも兼ねていた。位置は五料宿の東北部にあり、利根川に面して渡し船で宿泊へ該った。

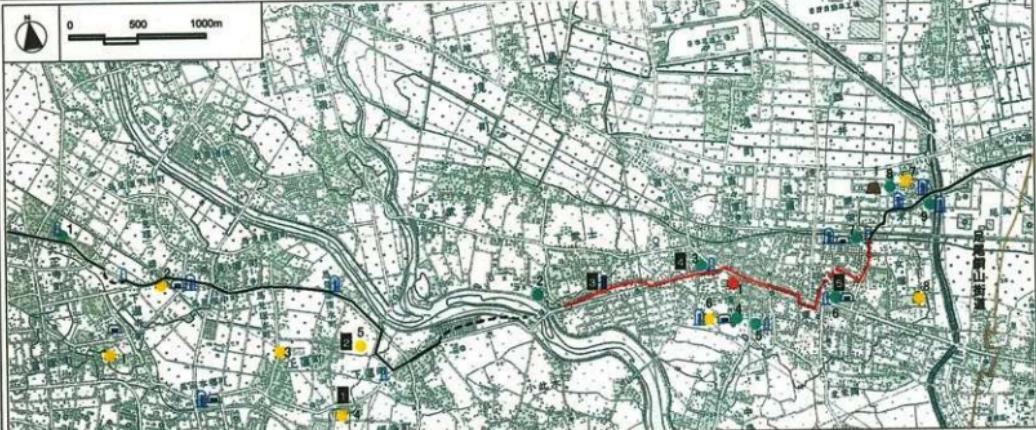


6水神祭

町無形文化財「水神祭」は水神宮(大杉神社・現在は鮎玉神社に合祀されている)の祭として、毎年7月25日に行う。厄除けの祭事とされ現時に至っている。



現況特性図 日光例幣使街道 2 玉村町上茂木～伊勢崎市大正寺町																			
7 藤玉神社	<p>応仁 2 (1468) 年、原波氏が利根川対岸福岡村(伊勢崎市)の藤玉神社の分靈を祀ったのが起源とされる。境内文化財としては力石があり、大きい物は 44 箕ある。</p> 																		
8 泉龍寺	<p>白崖宝生禪師画像が県指定重要文化財となつている。</p> 																		
9 鹿宿本陣跡	<p>例幣使道の宿場で門と松のほか文書、資料等が残っている。</p> 																		
																			
凡 例 <table border="1"> <tr> <td>● 建造物(跡)</td> <td>● 神社・寺等</td> <td>● 近代化遺産</td> <td>■ 一里塚</td> <td>常夜燈</td> <td>石造物</td> <td>道標</td> <td>原状のままの道</td> <td>消失した道</td> </tr> <tr> <td>● 建造物(現存)</td> <td>■ 碑</td> <td>並木</td> <td>城跡</td> <td>渡し・河岸跡</td> <td>古墳</td> <td>その他</td> <td>改変された道</td> <td>他街道</td> </tr> </table>		● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道	● 建造物(現存)	■ 碑	並木	城跡	渡し・河岸跡	古墳	その他	改変された道	他街道
● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道											
● 建造物(現存)	■ 碑	並木	城跡	渡し・河岸跡	古墳	その他	改変された道	他街道											
10 天明の供養塔 <p>天明 3 年 (1783) の浅間山噴火によりなくなつた人々のための供養塔で現在でも福島村から人々を慰め供養を行つてゐる</p> 																			
<table border="1"> <tr> <td>1 五料関所跡</td> </tr> <tr> <td>2 紫雲本陣跡</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> ● 建築物 <ol style="list-style-type: none"> 1 住吉神社 2 善門寺 3 火薬神社(上野十二社) 4 常樂寺 5 藤玉神社 6 泉龍寺 7 八幡神社 8 泉雲寺 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> ● 神社・寺等 <ol style="list-style-type: none"> 1 那波城跡 2 那波城跡 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> ● その他 <ol style="list-style-type: none"> 1 後年の墓 2 水神祭 3 白崖宝生画像 4 稲荷祭り 5 天明の供養塔 6 大聖寺墓地の宝慶印塔 </td> </tr> </table>		1 五料関所跡	2 紫雲本陣跡	● 建築物 <ol style="list-style-type: none"> 1 住吉神社 2 善門寺 3 火薬神社(上野十二社) 4 常樂寺 5 藤玉神社 6 泉龍寺 7 八幡神社 8 泉雲寺 		● 神社・寺等 <ol style="list-style-type: none"> 1 那波城跡 2 那波城跡 		● その他 <ol style="list-style-type: none"> 1 後年の墓 2 水神祭 3 白崖宝生画像 4 稲荷祭り 5 天明の供養塔 6 大聖寺墓地の宝慶印塔 											
1 五料関所跡																			
2 紫雲本陣跡																			
● 建築物 <ol style="list-style-type: none"> 1 住吉神社 2 善門寺 3 火薬神社(上野十二社) 4 常樂寺 5 藤玉神社 6 泉龍寺 7 八幡神社 8 泉雲寺 																			
● 神社・寺等 <ol style="list-style-type: none"> 1 那波城跡 2 那波城跡 																			
● その他 <ol style="list-style-type: none"> 1 後年の墓 2 水神祭 3 白崖宝生画像 4 稲荷祭り 5 天明の供養塔 6 大聖寺墓地の宝慶印塔 																			

現況特性図		日光例幣使街道 3 伊勢崎市大正寺町～境町三ツ木																												
1	赤庵似塙の墓																													
2	右赤城																													
3	八海山（一里塙）																													
		凡 例																												
		<table border="1"> <tr> <td>● 建造物(跡)</td> <td>● 神社・寺等</td> <td>● 近代化遺産</td> <td>■ 一里塙</td> <td>常夜燈</td> <td>石造物</td> <td>道標</td> <td>— 原状のままの道</td> <td>— 消失した道</td> </tr> <tr> <td>● 建造物(現存)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ 牌</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塙	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	— 消失した道	● 建造物(現存)										■ 牌								
● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塙	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	— 消失した道																						
● 建造物(現存)																														
■ 牌																														
4 聰防神社																														
5 稲荷神社																														
<p>例幣使一行が境内で小休したと伝えられる。境内には江戸道との分岐にあつたと思われる道しるべが残る。</p>																														
		● 建築物																												
		1 雄國本陣跡																												
		2 豊武神社																												
		3 法光寺																												
		4 聰防神社																												
		5 長光寺																												
		6 愛染院																												
		7 稲荷神社																												
		8 真福寺																												
		9 香林寺																												
● 神社・寺等		1 三ツ木城跡																												
		2 富塚円福寺の宝瓶印塔																												
		3 三ツ橋伝説地																												
		4 上蓮の阿弥陀・地蔵石仏																												
		5 右赤城																												
		6 村上隨筆の墓																												
		7 三ツ木文藏の墓																												
		8 女塙薦解船																												
● 城 跡		● その他																												

現況特性図 日光例幣使街道 4 境町三ツ木～太田市藤久良町

1 銀音寺



新義真言宗豊山派の寺で、石造物群あり。本尊は十一面觀音。

2 秋葉神社



3 来迎寺仏頭



来迎寺が明治元年に火災にあった時に、住職が仏像本体から仏頭を引き抜き難を逃れたといわれており、頭部のみが残っている阿弥陀如来像である。



凡 例	● 造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	■ 石造物	道標	— 原状のままの道	— 消失した道
	● 造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

4 三本柱地蔵しるべ

地蔵は例幣使街道と秋父中筋道の分岐点になり、台座には正徳5年の銘と中筋道をしるべが刻まれている。



5 医王寺常夜灯

天保12年、高遠石工の銘があり、高遠の工人が本地域の石造物にかかわっていたことを示す資料である。



6 落合家住宅



明治時代初頭頃の建築であり、木崎宿で唯一当時の面影を残す建物である。

凡 例	
●	落合家住宅
●	高山底九郎宅跡
1	銀音寺
2	秋葉神社
3	矢張神社
4	来迎寺
5	医王寺
6	大通寺
7	長福寺
8	貴先神社
9	長命寺
10	円福寺
11	十二所神社
12	教王寺
13	威光寺
●	神社・寺等
●	その他
1	旧来迎寺宝幢印塔
2	江田の池
3	百庚申塔
4	寒波地蔵
5	角田岱岳墓
6	仲野源亮女墓
7	長命寺地蔵
8	新田庄跡

現況特性図 日光例幣使街道 4 境町三ツ木～太田市藤久良町

7 長命寺色地蔵

木崎音頭に「男通ればに
つくり笑う、女通れば石と
って投げる」と歌われた色
地蔵である。



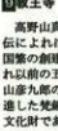
8 新田莊遺跡

国史跡（現在告知待ち）。
新田宗家第4代の新田
秋義開基の円満寺境内。県
史跡の伝新田氏累代の
墓・石碑・別所茶臼山古
墳・市重要文化財の十二所
神社神像がある。



9 教王寺

高野山真言宗の寺院。寺
伝によれば金山城主横繼
国繁の創建とされるが、そ
れ以前の五輪塔がある。萬
山彦九郎の祖父・祖母の寄
進した梵鐘・半鐘は市重要
文化財である。



凡 例

● 建造物(路)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	□ 波し・河岸跡	△ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

10 感光寺

高野山真言宗の寺院。創
建については諸説あるが、
寺伝によれば新田義貞第
二子の新田義興または、新
田氏家臣の由良光氏の開
基とされる。



11 高山彦九郎宅跡

江戸中期の勤王思想家
高山彦九郎の生家跡。現在
は碑となっている。遺跡場
の隣接地には平成八年開
館した市立の高山彦九郎
記念館がある。



凡 例

● 建造物	1 落合家住宅
	2 高山彦九郎宅跡
	3 未混寺
	4 医王寺
	5 大通寺
	6 大通寺
	7 貪先神社
	8 長命寺
	9 円福寺
	10 十二所神社
	11 教王寺
	12 感光寺
	1 旧来道寺宝鏡印塔
	2 江田の池
	3 百度中塔
	4 寒沢地蔵
	5 角田岱基墓
	6 仲町飯先女墓
	7 長命寺色地蔵
	8 新田莊遺跡
● その他	

その他

現況特性図 日光例幣使街道 5 太田市藤久良町～太田市矢場町

凡 例	
● 建築物	1 旧金山図書館
○ 古墳	2 横木本陣跡
● 神社・寺等	1 大光院
● 墓	2 長念寺
● 墓	3 東光寺
● 墓	4 高山神社
● 墓	5 恵林寺
● 墓	6 石原賀茂神社
● 墓	7 淨光寺
● 墓	8 恵林寺
● 墓	1 八幡山古墳
● 墓	2 天神山古墳
● 墓	3 女体山古墳
● 墓	4 墓廻り古墳群第4号古墳
● その他	1 越舞賀茂神社裏塚
● その他	2 矢場氏墓石群

1 八幡山古墳
金山から南に張り出した独立丘である、八幡山山頂を利用して築かれた前方後円墳。築造時期は古墳時代前期の4世紀末。後円部上に大鳥八幡神社がある。市指定史跡

2 大光院
徳川家康がその祖とした新田義重を追善するために創建した浄土宗の寺院。開山の谷越上人は今まで「千葉て春雞」として信仰が寄せられている。

3 旧金山図書館
太田出身の実業家住利藏が財資を投じ、大正11年に開館した市立図書館。太田町・太田市立の図書館を経て、現在公民館別館として活用されている。

現況特性図
太田市藤久良町～太田市矢場町

この地図は、日光例幣使街道（現在工場敷地）と鶴林・古番宿との分岐点にある百番供養塔を兼ねた道筋である。鶴林の古跡は今でも厚い信仰の対象となっている。市重要文化財

4 鶴林寺
金山城主由良氏一族の矢場氏が創建した曹洞宗の寺院。宝鏡院塔・五輪塔などからなる市重要文化財の墓石群がある。なお恵林寺南方には本矢場城跡がある。

5 古墳

● 建築物(跡) ● 神社・寺等 ○ 近代化遺産 ■ 一里塚 □ 常夜燈 □ 石造物 □ 道標 — 現状のままの道 — 消失した道
 ● 建築物(現存) ▲ 碑 □ 並木 ■ 城跡 □ 波し・河岸跡 □ 古墳 ○ その他 — 改変された道 — 他街道

6 百番供養塔

現況特性図 足尾銅山街道1 境町平塚～新田町上江田

①東毛歴史資料館

長楽寺・東照宮はじめ東毛の歴史資料が一堂に展示されている。



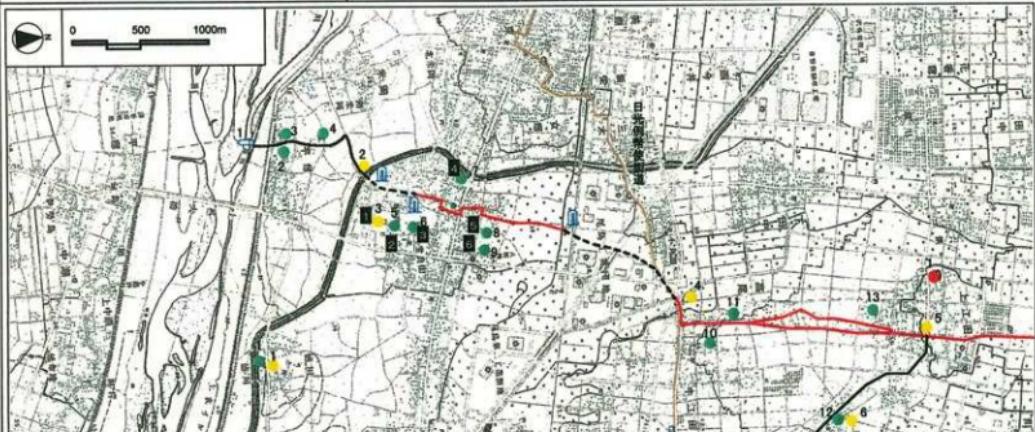
②世良田東照宮

拝殿は、日光より移築された。「本殿・唐門・拝殿」等が国指定重要文化財である。新田往跡の一つである。



③長楽寺

世良田(徳川)義季開基。永久3年(1221)宗廟開山。「新田往跡」一つ。国指定及び県指定重要文化財が多数ある。



凡例	● 建造物(既)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	▲ 地状のままの道	--- 消失した道
	● 建造物(現存)	碑	並木	城跡	渡し・河岸踏	古墳	その他	— 改変された道	— 他街道

4 銀持寺

新田氏統領の跡跡。「船の坊」ともいう。「新田往跡」の一つ。梵鐘は町指定重要文化財である。



5 清泉寺

悪太良平の妻(新田義重の娘)開基。悪太良平の墓。田安宗武寄進の宝篋印塔は町指定重要文化財である。



6 八坂社

元郷社。関東三大祭の一つ「世良田祇園祭」。本殿建物は、林兵庫が作っている。宝曆6年(1756)に制作されたものである。



凡例

- 建造物
- 1 江田越跡
- 2 永福寺(さつき寺)
- 3 天人寺
- 4 西光寺
- 5 (世良田)東照宮

●神社・寺等

- 6 長楽寺
- 7 銀持寺(新田銀持)
- 8 清泉寺
- 9 八坂社
- 10 八旗神社
- 11 久呂往大明神
- 12 八幡宮
- 13 龍得寺

渡し・河岸跡

- 1 平塚河岸跡
- 2 稲荷橋
- 3 東毛歴史資料館
- 4 龍得寺高麗墓地
- 5 熟病除の獅子舞
- 6 上江田庚申塔

●その他

- 1 緯寺清得寺跡
- 2 黒師橋
- 3 東毛歴史資料館
- 4 龍得寺高麗墓地
- 5 熟病除の獅子舞
- 6 上江田庚申塔

現況特性図 足尾銅山街道1 境町平塚～新田町上江田

【1】龍得寺高尾墓地

銅山街道と側道街が会合する西に所在する。地蔵等2体(正徳3年・享保3年)、二十二夜塔(文久2年・新田諸純翁)、六面地蔵尊(庚申塔)(青銅金剛像)がある。



【2】矢抜神社

銅山街道の西側、中江田集落の北端に位置する。社殿の抱常夜燈2基があり、このうち1基は文化6年、高遠の石工の製作である。



【3】久呂住大明神

銅山街道西側に近接する。角閃石安山岩使用の古墳上に所在し、社殿前に庚申塔(宝永2年)、猿田彦大神がある。



● 造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一重塼	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
● 造物(現存)	■ 碑	■ 益木	■ 城跡	渡し・河岸跡	■ 古墳	■ その他	— 改变された道 —	— 他街道 —

【4】龍得寺

金山城主横瀬泰繁の開基と伝えられる。墓地に延岡岩削の五輪塔があり、名文に「天文14年由良信昌守源泰繁」とある。



【5】上江田庚申塔

平原・ニツ小屋ルートの分岐点南西に位置する。庚申塔は地域で最古の年号(永禄3年)があり、地名としても残されている。



【6】江田館跡

木崎台地の西縁にあり、中世居館(平城)の姿をよく留めている。新田氏の一族江田氏の館跡と伝えられ、戦国期は由良氏の家臣矢田氏が居住していた。



凡例

● 建築物	1 江田館跡
● 神社・寺等	1 永應寺(さつき寺) 2 天人寺 3 西光寺 4 赤穂神社 5 (世良田)東照宮 6 長樂寺 7 純持寺(新田跡) 8 清泉寺 9 八坂神社 10 八幡神社 11 久呂住大明神 12 八幡宮 13 龍得寺
□ 波し・河岸跡	1 平原河岸跡 1 錦切寺漢得寺遺跡 2 施師塚 3 東毛歴史資料館 4 龍得寺高尾墓地 5 熱病除の獅子舞 6 上江田庚申塔
● その他の	

現況特性図 足尾銅山街道 2 尾島町ニッ小屋～新田町上江田

1 花見塚（桃塚）



元新田義貞御室勾当内侍ゆかりの地。館林つつじヶ丘のつづじの移植元である。

2 亀岡銀音堂



元新坂東三十三観音の17番目の札所である。

3 新田義貞駒つなぎの松



新田義貞の鎌倉征めの利根川渡河点の伝説地の一つ。



凡 例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
	● 建造物(現存)	● 碑	並木	城跡	渡し・河岸踏	古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

4 あかがね橋



石田川に架かる橋。

5 亀岡神社



旧亀岡村社。
本殿一宝慶2年(1762)
拝殿一明和4年(1767)の
建築。

6 銅建



銅閣屋の銅屋。天保14
年(1843)建築。

凡 例

- 1 銅屋
- 2 岩松屋敷跡

●神社・寺等

- 1 二柱社
- 2 亀岡觀音堂
- 3 亀岡神社
- 4 長福寺
- 5 貴先神社
- 6 大通寺
- 7 万日堂
- 8 赤堀神社

□ 渡し・河岸踏

- 1 下河岸(尾島河岸)
- 2 上河岸(尾島河岸)

■ その他

- 1 花見塚(桃塚)
- 2 新田義貞駒つなぎ松
- 3 あかがね橋
- 4 万日堂墓地
- 5 赤堀の獅子舞

現況特性図 足尾銅山街道2 尾島町二ッ小屋～新田町上江田

7 長福寺

町内唯一の黄檗宗の寺で元禄年間の開基と伝えられる。境内に宝篋印塔(寛政13年)、供養塔(宝曆9年)、二十二夜塔(文化4年)、觀音像等がある。



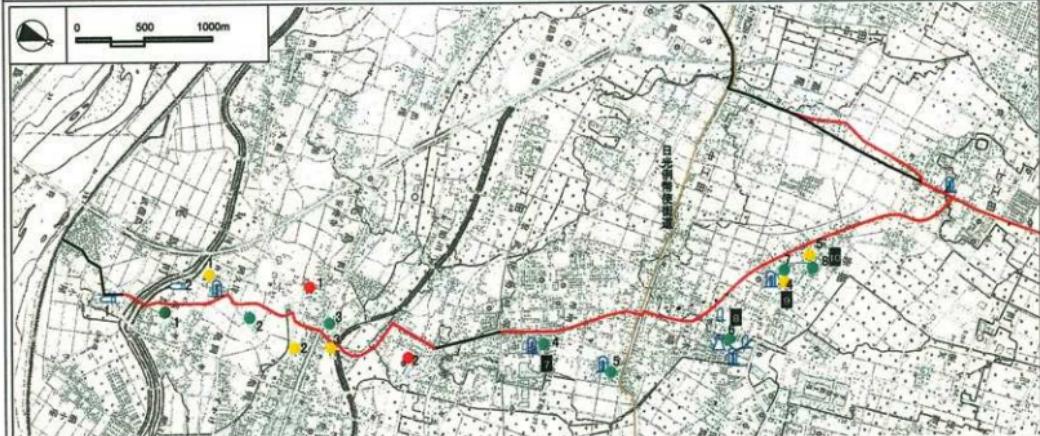
8 大通寺

横瀬信義守泰重が天文元年に開基したと伝えられる。山門を有し、境内に町内最大の地蔵尊(享保17年)、道しるべ、常夜燈(文化4年)がある。



9 万日堂墓地

正面南向きに堂があり、その両側に石塔群がある。これらは、庚申塔(文化12年・萬延元年一岱岳書)、他文字塔6基、背面金剛像、二十二夜塔等である。



● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	渡し・河岸跡	古墳	● その他	— 改変された道	— 他街路

10 赤堀の獅子舞

(赤堀八幡宮)

元禄元年に病院のために始められたと伝えられている。近年は1月15日に近い日曜日に赤堀八幡宮の境内で赤堀地区内に行われている。(新田町重要民族文化財)



凡例

● 建築物

1 銅庭

2 岩松館跡

3 二柱神社

4 亀岡總音堂

5 亀岡神社

6 長福寺

7 万日堂

8 赤堀神社

■ 沿岸

1 下河岸

2 上河岸

1 花見塚(桜塚)

2 新田義貞駄つなぎ松

3 あかがね橋

4 万日堂墓地

5 赤堀の獅子舞

□ 渡し・河岸跡

1 花見塚(桜塚)

2 新田義貞駄つなぎ松

3 あかがね橋

4 万日堂墓地

5 赤堀の獅子舞

● その他

1 花見塚(桜塚)

2 新田義貞駄つなぎ松

3 あかがね橋

4 万日堂墓地

5 赤堀の獅子舞

現況特性図 足尾銅山街道3 新田町上江田～鞍塚本町大原

①妙寺沼

江戸時代、石田川源流の一部を開削し灌漑用水池として利用した。現在まで大きな変化はなく、現状をよく残している。近年周囲に草の植栽が行われ、公園化されている。



②矢太神湧水地

大間々扇状地扇端に湧出するこの地域の代表的な湧水池である。源水部には「ニホンカワモヅク」等の生息が見られ、水量も豊富である。新田町天然記念物に指定されている。



③大慶寺

新田義貞の娘「妙潤尼」が開基したと伝えられる。新田氏の一族雑田氏の館であったと伝えられ、現在も庭や土塁の痕跡が残っている。近年はぼたん寺として活用されている。



凡例

1 江田館跡

2 旧代官屋敷

1 大慶寺

2 長明寺

3 赤城神社

4 長達寺

5 全性寺

6 四曾神社

1 妙寺沼

2 矢太神湧水

3 長命寺墓地

4 双体道祖神

5 全性寺本堂欄間彫刻

6 長達寺本堂欄間彫刻



凡例

● 建造物(跡)

● 建造物(現存)

○ 神社・寺等

○ 神社・寺等

● 近代化遺産

● 近代化遺産

■ 一里塚

■ 一里塚

常夜燈

常夜燈

石造物

石造物

道標

道標

原状のままの道

原状のままの道

消失した道

消失した道

碑

碑

並木

並木

城跡

城跡

渡し・河岸跡

渡し・河岸跡

古墳

古墳

その他

その他

改変された道

改変された道

他街道

他街道

④伝心坊石塔群

室内集落の東裏に所在している。旧鐵治街道、旧金山神社に近接する。新田氏の一族金井氏の墓と伝えられている。現在凝灰岩製五輪塔、宝鏡印塔、庚申塔、文塔多數ある。



⑤長命寺

銅山街道東側に所在する。隣接する金山神社と並び神仏混在の形態が見られる。境内に凝灰岩製五輪塔、宝鏡印塔、庚申塔、文塔多數ある。



⑥長命寺墓地

銅山街道・足利街道の交差する南西角地に所在する。複数棟の石造庫（安永5年）、万人講、二十二夜塔等がある。北東角地は「立場」と呼ばれ、荷役の中継地であった。



現況特性図 足尾銅山街道 3 新田町上江田～鞍塚本町大原

● 双体握手道祖神

六千石の服部家の庭にある。首がないが、德利を下げるたるものである。東毛で珍しいものである。この六千石も岡豊景能の開発による新田村であるが、一時魔村になったと郷土史に見える。



● 道しるべ

全性寺入口左脇に七地造に並んで十数個の供養塔があり、その中程に「奉供費六十六部普徳、上州新田郡」とある。この道しるべは鞍塚本町では最古のものと考えられる。



● 全性寺本堂欄間影刻

内木町に住んでいた影姫氏、岸赤八一族の代表的な作品である。岸赤八、太輔、幸作の3人は江戸末期から明治にかけて活躍した。



凡例

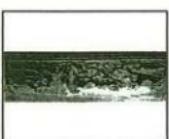
● 建築物	1 江田駕跡
	2 旧代官屋敷
● 神社・寺等	1 大慶寺
	2 長明寺
	3 赤城神社
	4 長達寺
	5 全性寺
	6 岡豊神社
● その他	1 妙參寺沼
	2 矢太神湧水
	3 長命寺墓地
	4 双体握手道祖神
	5 全性寺本堂欄間影刻
	6 長達寺本堂欄間影刻



凡例	● 建築物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	— 消失した道
	● 建築物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

10 長達寺本堂欄間影刻

全性寺の欄間影刻と同じく、岸赤八一族の代表的な作品の一つである。



現況特性図 足尾銅山街道 4 蔎塚本町大原～大間々町大間々

■あづま道道標

あづま道の経路については、古くから郷土史家の間で議論されてきたが、新田町片山家所蔵の江戸元禄期の絵図とともに、その経路を示す重要な道標である。



■双体握手道祖神

吉備津宗の大原寺は、岡登の創建した東禪寺という說もある。この寺の山門前北側にこの像がある。造立年も作者も不明であるが、当町に二体あるうちの一體である。



■岡上景能陣屋跡

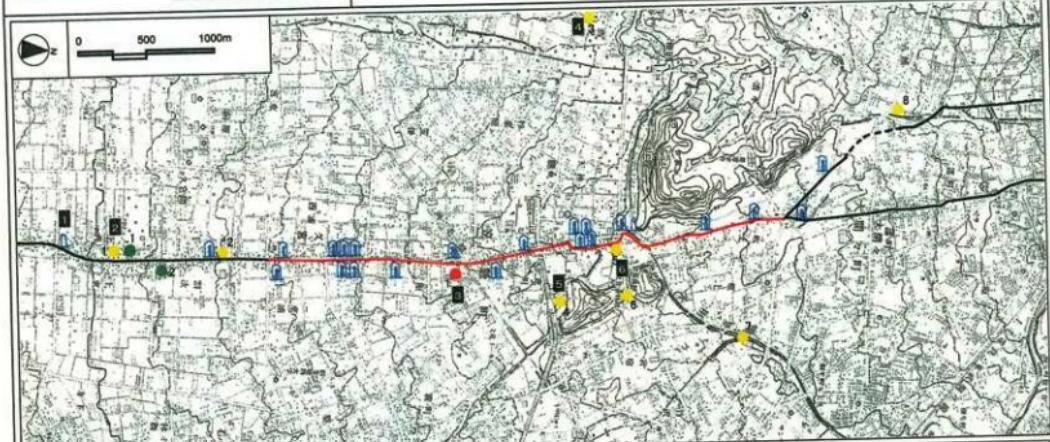
岡上景能は、寛文年間(1661～73)に代官に就任し、末闇の大間々原状地上台地の開発に着手した。



凡例

◎神社・寺等	1 大原寺
	2 秋葉神社
●建築物	1 岡上景能陣屋跡
	2 双体握手道祖神
	3 井戸
	4 天神山
	5 廣の川沼のエノキ
	6 史跡岩宿遺跡
	7 岡上用水三供分水口
	8 入定塙

●その他



○ 造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	— 消失した道
● 造物(現存)	■ 碑	▲ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改变された道	— 他街道

4 天神山

凝灰岩を採掘した石切場が残る。ここで産出する凝灰岩で五輪塔等をつくり、新田地域に供給していた。



5 岡上景能の墓

代官であった岡上景能の墓が残る。



6 広の川沼のエノキ

足尾銅山街道の柳原宿と大間々宿のほぼ中間地点に位置し、また推定樹齢から、一里塚に植えられた木であると考えられている。



現況特性図 足尾銅山街道 4 蔵塚本町大原～大間々町大間々

⑦史跡岩宿遺跡

昭和 21 年、相沢忠洋によつて発見された遺跡で、関東ローム層形成期における人頭の存在を立証し、その後の岩宿時代文化研究の指針となつてゐる。



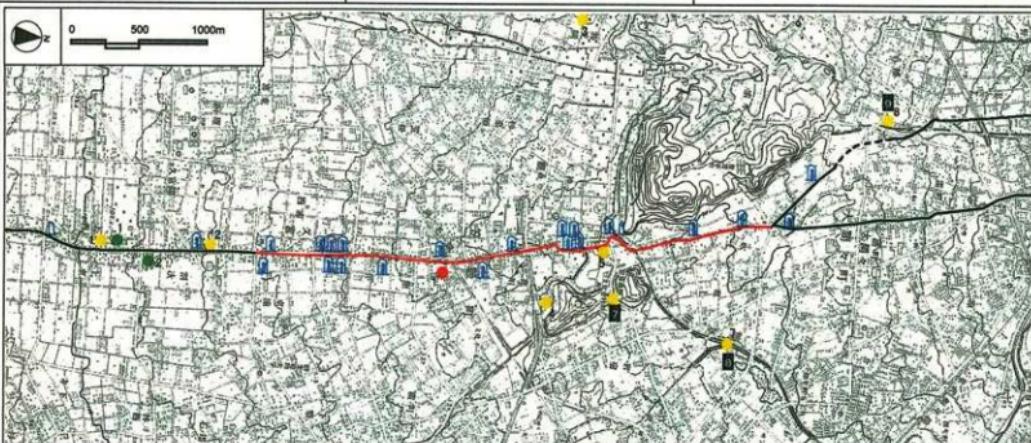
⑧岡豊用水三俣分水口

岡豊用水は、岡上景能によつて開削された用水路である。三俣分水口は、渡良瀬川から引き入れた水を南と西へ振り分けるために設けられた。



⑨入定塚

八幡の旧御生街道と銅山街道の交叉する処を二重坂とい、左衛門入定の地と伝えられている。



凡例

● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	□ 渡し・河岸路	■ 古墳	■ その他	— 改変された道	— 他街道

凡例

●神社・寺等	1 大原寺
●建物	2 秋葉神社
●その他	3 吾上景能障星跡
	4 京体握手道祖神
	5 井戸
	6 天神山
	7 岩宿の川沼のスノキ
	8 史跡岩宿遺跡
	9 岡豊用水三俣分水口
	10 入定塚

現況特性図 足尾銅山街道 5 大間々町大間々～大間々町塩沢・黒保根村宿場

<p>1 桐原御蔵 昭和 28 年 8 月県指定重要文化財に指定される。</p>	<p>2 桐原銅蔵 足尾銅の運搬の荷運場の銅蔵。</p>	<p>3 穴原薬師堂 薬師堂町は指定重要文化財である。磨崖仏、馬場菩薩などもある。</p>	<p>凡例</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>1 世音寺</td> </tr> <tr> <td>2 稲荷神社</td> </tr> <tr> <td>3 穴原薬師堂</td> </tr> <tr> <td>4 非城神社</td> </tr> <tr> <td>5 桐原御蔵</td> </tr> <tr> <td>6 桐原銅蔵</td> </tr> <tr> <td>7 連沢宿</td> </tr></table>	1 世音寺	2 稲荷神社	3 穴原薬師堂	4 非城神社	5 桐原御蔵	6 桐原銅蔵	7 連沢宿
1 世音寺										
2 稲荷神社										
3 穴原薬師堂										
4 非城神社										
5 桐原御蔵										
6 桐原銅蔵										
7 連沢宿										
8 角地蔵尊										
9 紀経音										

The map displays contour lines and roads. Colored dots and symbols indicate historical sites along the route. A scale bar shows 0 to 1000m.

<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 建造物(跡) ● 神社・寺等 ● 近代化遺産 ■ 一里塙 常夜燈 石造物 道標 — 原状のままの道 — --- 消失した道 	<ul style="list-style-type: none"> ● 建造物(現存) ■ 碑 ● 並木 ■ 城跡 渡し・河岸路 古墳 ● その他 — 改変された道 — — 他街道 —
---	--

<p>4 連沢宿 石造物などがある。</p>	<p>5 角地蔵 宝曆 2 (1752) 年建立。仏像を彫らせたが、不思議なことばかり起こり、頭部未完成に終わる。</p>	<p>6 紀経音 正徳 (1716) 年の銘あり。</p>
----------------------------	---	-----------------------------------

現況特性図 足尾銅山街道 6 大間々町塩沢・黒保根村宿廻～東村花輪・小夜戸

1赤城神社

足尾銅山街道の沿道には、多くの赤城神社が分布する。赤城信仰は本来山岳信仰であったが、江戸時代に各地で赤城講という庶民の庶民の信仰団体が結成され発展した。



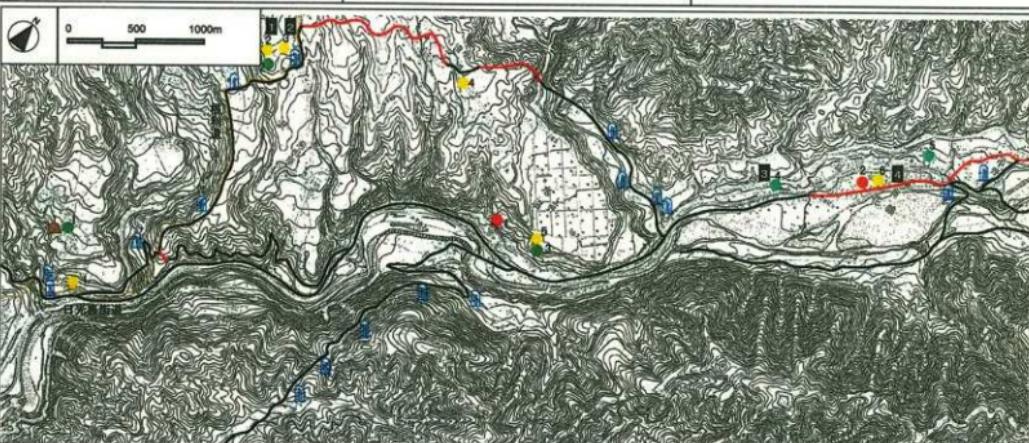
2二十三夜塔

天保4年の二十三夜塔。



3善雄寺

比叡山延暦寺の末社。大同元年、伝教大師の法弟曉機の開基。なお、東三十三所觀音靈場の23番札所でもある。



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化進度	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	—原状のままの道	---消失した道
	● 建造物(現存)	碑	並木	城跡	渡し・河岸跡	古墳	その他	—改変された道	—他街道

4花輪宿の銅蔵

足尾銅山街道沿いの花輪には、当時銅問屋に納められた粗綱を保管しておいたための銅蔵が残ってい



凡例

● 建造物	1 水沼製糸場
	2 今泉喜一郎の生家
● 神社・寺等	1 正円寺
	2 赤城神社
	3 常慶寺
	4 善雄寺
	5 祥澤寺
■ 城跡	1 深沢城
● その他	1 街道落合の遺跡
	2 二十三夜塔
	3 道祖神像容石塔
	4 青面金剛像容石塔
	5 常慶寺の梵鐘
	6 駕用御蔵一棟（花輪宿の御蔵）

現況特性図 足尾銅山街道 7 東村花輪・小夜戸～東村神戸

①御靈神社

桂倉龍五郎が祭られていて、小中の島海神社と安部宗任と争ったと伝えられている。



②太郎神社

明治42年村社。八幡宮、熊野神社、鹿島神宮等を合祀する。



③神戸集落

足尾銅山街道沿道の集落で、道標や石造物が残されている。



凡例

	1 御靈神社
◎神社・寺等	2 太郎神社
	3 銀音堂
	4 清水寺
●その他	1 神戸集落
	2 富弘美術館



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	■ 石造物	■ 道標	— 原状のままの道	— 消失した道
	● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	■ 波し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

④清水寺

順応2年安富文泰賀創建し、天文元年、利根郡古馬牧村王京寺8世洞庵文豈が開山した。



⑤富弘美術館

勢多郡東村出身の詩画家、星野富弘氏の作品を展示した美術館。



現況特性図 足尾銅山街道 8 東村神戸～東村沢入

①東宮神社

上野一の宮、貢前神社の東方にあるので東宮神社と名付けたと言われている。



②沢入宿の石畳

沢入宿には、石畳が整備されている。



③椎沢の石造物

戦国時代のものと推定される宝印印塔が残る。

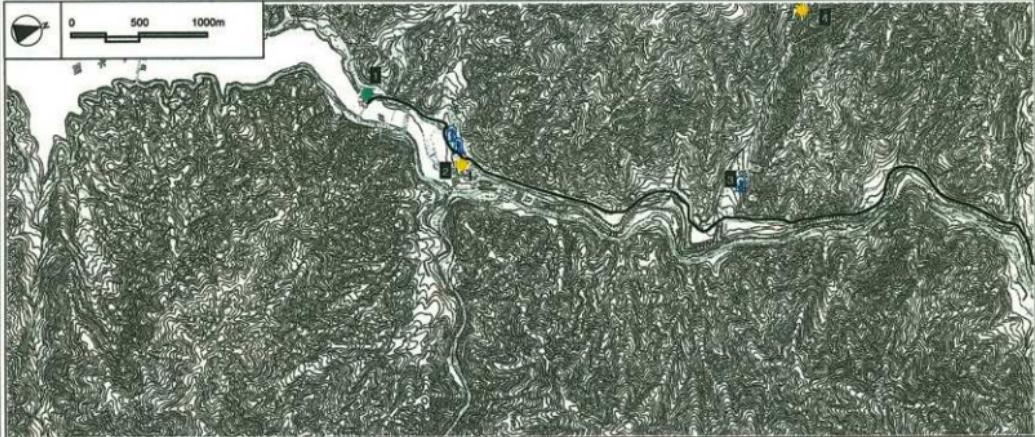


凡例

神社・寺等	1 東宮神社
その他	1 沢入宿の石畳
	2 椎沢の石造物



0 500 1000m



凡例

● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道 —	— 消失した道 —
● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道 —	— 他街道 —

4 横矢頭

江戸初期の作と推定され、大岩に浮き彫りにされている。



現況特性図 足尾銅山街道 9 東村沢入～足尾町掛水

■大雖峰

群馬県と栃木県境に位置する山で、大名峰とも昔われた。峰周辺には、庚申塔、二十三夜塔等がある。



■(参考)

足尾銅山通洞坑

足尾銅山通洞坑の開発は、明治 18 年に着手された。



■(参考) 足尾の街並み

足尾銅山は、慶長 15(1610)年に発見されて以来、江戸時代から昭和 45 年までの 400 年近く続いた銅山で、現在でも当時の繁栄ぶりを窺ぶ街並みが残されている。



凡 例

■その他	1 大雖峰
	2 (参考)足尾銅山通洞坑
	3 (参考)足尾の街並み
	4 (参考)精錬所



凡 例

●建造物(跡)	●神社・寺等	●近代化遺産	■一里塚	常夜燈	石造物	道標	—原状のままの道	—消失した道
●建造物(現存)	●諦	●並木	●城跡	渡し・河岸跡	古墳	●その他	—改変された道	—他街道

■(参考) 精錬所

明治 17 年(1884)に直利精錬所(足尾精錬所の起源)が設立された。



現況特性図 古河往還 1 太田市東本町～邑楽町中野

①天神山古墳



東日本最大の規模を誇る前方後円墳、二重の周塁を持つ、義大と王權と強いつつながりを持つ毛野国(の)の君長の墓と推定されている。5世紀中頃の築造。国指定史跡。

②女体山古墳



帆立貝型古墳(または進出付円墳)。天神山古墳と同一方向を向き、築造時期もほぼ同一であり、両古墳は密接な関係があると考えられている。国指定史跡。

③淨光寺五輪塔



曹洞宗(古くは天台宗)の寺院。「上野園志」によれば藤原秀郷流の舞木氏(当地大蔵保と隣接の佐賀荘の領主であった)の創建という。南北朝期の五輪塔は市重要文化財。



凡例



建造物(跡)



神社・寺等



近代化遺産



一里塚



常夜燈



石造物



道標



原状のままの道



消失した道

④龍舞賀茂神社萬燈



賀茂神社の祭礼で毎年4月に行われる。龍舞地区内の各コウチが制作、組ぎ、振り回し((振り込か)という)、神社に奉納する。

⑤回り古墳群第4号古墳



水田下から偶然発見された7基の古墳のうちの一基。帆立貝形古墳。県指定史跡。出土した埴輪は優品であり埴輪祭式の様子を写実的に表している。国指定重要文化財である。

⑥八王子神社古墳



太田天神山古墳の埴輪とともに同時期の埴輪の出土する古墳で、現在、前方後円墳であるかを調査中である。松本古墳群の盟主的存在である。

凡例



1 洋光寺



2 正運寺



3 賀茂神社



4 正運寺



5 明言寺



菅原神社



7 八王子大明神



8 光明寺



9 慶應寺



10 鮎沼薬師堂



1 龍舞御跡



2 石打城跡



1 太田天神山古墳



2 女体山古墳



3 天神山古墳陪塚



4 塚覆り古墳群



5 八王子神社古墳



6 松本古墳群



1 上体泊塚



2 龍舞茂神社萬燈



3 冲之郷紙面山車



4 冲之郷紙面櫻子



5 こぶ観音

●神社・寺等

城跡

古墳

その他

現況特性図 古河往還 1 太田市東本町～邑楽町中野

7 座徳寺山門

町指定重要文化財である。横門造で開口 5.2 奥行 3.3m、高さ 7m。

圓融大王を中心に十王の彩色座像を拝むことができる。



8 石打城跡

石打台地の西端にある。掘わりを今も残す。ジョンチ(城ノ内)光明寺は、その東わりの内側にある。平安朝期の遺物の出土などあり、今後の解明が待たれている。

9 こぶ観音(明言寺)

十手觀音菩薩。元文元年(1204 年)創建。両律三十三札所の第 6番観音の札所。子生觀音(子受け) 観音(不要なもの)の意がある。



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
	● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	渡し・河岸跡	古墳	■ その他	— 改変された道	— 他街道

凡 例

1 浄光寺

2 正蓮寺

3 賀茂神社

4 正麗寺

5 明言寺

6 菅原神社

7 八王子大明神

8 光明寺

9 麗徳寺

10 蛙沼薬師堂

城 跡

1 龍舞城跡

2 石打城跡

1 太田天神山古墳

2 女体山古墳

3 天神山古墳跡群

4 塚堀り古墳群

5 八王子神社古墳

6 松本古墳群

上体泊塚

2 龍舞賀茂神社古墳

3 冲之郷紙團山古墳

4 冲之郷抵御坂子

5 こぶ観音

●神社・寺等

古 墳

その他

現況特性図 古河往還2 越後町中野～館林市高根町

①高島小学校のトウガミ



県指定天然記念物。
樹高 6m、幹周り 1.6m
枝張り東西 8.4m、南北
7.6m 根周り 2.7m、根張り
が良く枝も良くのび、樹形
が良い。

②藤川城

明治初年まで地名に曲
輪名を残している。
堀わりが残る。戦国末期
富岡（小泉）城の出城であ
る。

③永明寺のキンモクセイ

国指定天然記念物。夢意
園断お手植えと伝えられ
ている。かつては、樹高
16m の巨木であったが昭
和 41 年の台風で倒れ、そ
の後幹から出た芽が生長
し、5m になった。



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
	● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡	■ 古墳	■ その他	—	—

④神光寺の大カヤ



県指定天然記念物。樹高
21m、幹周り 5.6m 枝張り東
西 23m、根周り 15m の巨木
である。太平記の中野藩内
左衛門お手植えと伝えら
れている。

⑤日向農民地蔵

延宝 4 (1676) 年、藩の役
人による墓塚を直訴し、処
刑されてしまった。山田郡
吉之郷（現太田市）の名主
小源庄左衛門と農民ら 18
名の冥福を祈り造立され
た地蔵尊。



⑥電興寺

創建は、鎌倉時代までさ
かのぼる。寺には北条氏虎
印刷札 2 枚と耕原康政禁
制令通（いずれも市指定重
要文化財）が残されてい
る文書。



凡 例	
1	高正寺
2	永明寺
3	梅の宮神社
4	神光寺
5	千原田長良神社
6	鶴の長良神社
7	電興寺
8	藤川城跡
9	中野城跡
10	高根遺跡

神社・寺等
1 高島小学校のトウガミ
2 永明寺のキンモクセイ
3 梅の宮神社
4 神光寺大かや
5 日向農民地蔵
6 鶴小城
7 多々良沼
8 館林城
9 大谷休泊の墓
10 高根遺跡

城跡
1 高島小学校のトウガミ
2 永明寺のキンモクセイ
3 神光寺大かや
4 日向農民地蔵
5 鶴小城
6 多々良沼
7 館林城
8 大谷休泊の墓
9 土標
10 高根遺跡

その他
1 電興寺
2 藤川城跡
3 中野城跡
4 神光寺大かや
5 日向農民地蔵
6 鶴小城
7 多々良沼
8 館林城
9 大谷休泊の墓
10 高根遺跡

現況特性図 古河往還 3 館林市高根町～板倉町岩田

1 館原康政の墓

初代館林藩主である館原康政の墓がある。



2 館林城跡

城の遺構は大半を失っているが、本丸跡、三の丸跡に一部土塁が残っている。また三の丸土塁には「土櫓門」と呼ばれる門が復元されている。



3 館林第二資料館(旧上毛モスリン株式会社本館)

県指定重要文化財で、明治中期の洋館建築の特徴がよく表れている。



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
	● 建造物(現存)	▲ 詠	▲ 並木	▲ 城跡	▲ 渡し・河岸跡	▲ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

4 普済寺

天文 5 (1525) 年の創立で、市指定重要文化財である御影堂が存在する。



5 筑波山古墳

前方後円墳で築造時期は 6 世紀後半と考えられている。副葬品として銀象嵌の太刀、耳飾り、首飾り等がある。



凡例

- 1 本建跡
- 2 田山花袋旧居跡

● 建造物

- 1 法泉寺
- 2 愛宕神社
- 3 応声寺
- 4 覚応寺
- 5 長良神社
- 6 銀性寺
- 7 五宝寺
- 8 常光寺
- 9 普済寺
- 10 千種寺
- 11 猿野神社
- 12 普賢堂
- 13 大道寺
- 14 法高寺
- 15 法輪寺
- 16 圓教寺
- 17 富士塗神社
- 18 電泉寺
- 19 道風寺
- 20 駅舎堂
- 21 尾魚崎荷神社
- 22 普濟寺
- 23 浅利神社
- 24 八坂神社
- 25 山神社
- 26 宝秀寺
- 27 安藤寺
- 28 円満寺
- 29 宝積院

●近代化遺産

- 1 旧上毛モスリン株式会社本館 (第二資料館)

●城跡

- 1 館林城跡(三の丸公園)

古墳

- 1 舟山古墳

古墳

- 1 館原康政の墓

●その他

- 1 大辻
- 2 一本松
- 3 芳山公園 (つづじヶ岡公園)
- 4 鶴倉
- 5 他家場
- 7 正明院墓地

現況特性図 古河往還 4 板倉町岩田～板倉町海老瀬

①雷電社

現社殿は、拝殿が文政2年に、本殿が天保6年に再建された。
木殿形則は特に優れている。



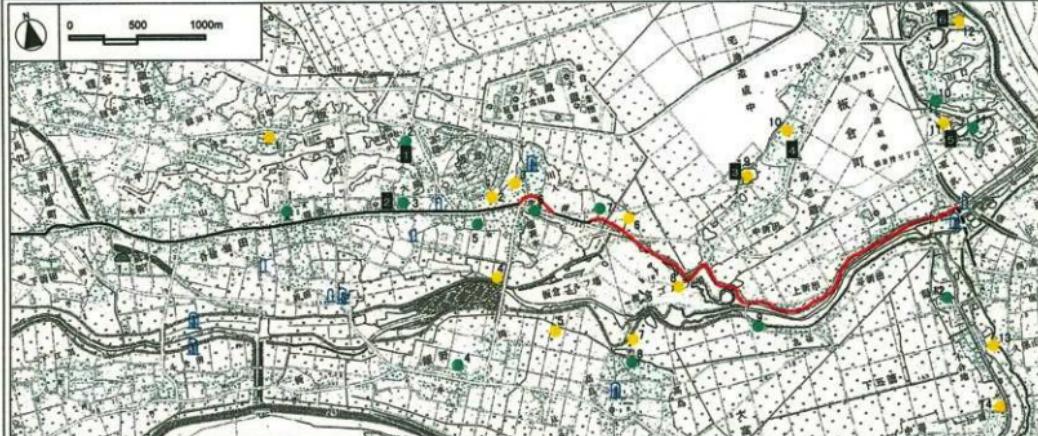
②宝福寺

寺内に安置されている木造性信上人座像は、鎌倉中期のもので素晴らしい。
觀音ゆかりの地として学術上貴重な地である。



③行人沼

町内で折り返しの透明度の高い沼である。貴重な水生植物が生息、生育し、健全な環境保全地域に指定されている。



● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
● 建造物(現存)	碑	並木	城跡	渡し・河岸踏	古墳	その他	改変された道	他街道

④水堀

水害地に特徴的な緊急避難用建物。水害地に住む人々の生活の知恵の一つである。



⑤海老瀬離山貝塚

調査海進を裏付ける学術的に貴重な場所である。また、離山車塚も、黒葉樹林を形成する地として貴重である。



⑥海老瀬横穴

施作時期は7世紀後半頃と考えられている。直刀が出土している。



凡例

1 雷電寺
2 雷電神社
3 宝福寺
4 地蔵院
5 実相寺
6 黑御堂
7 長良神社
8 高島天満宮
9 長良神社
10 大杉神社
11 一峯神社
12 金剛院
1 最跡寺墓地
2 萩野家 (古文書・絵図)
3 通河跡
4 水防小屋跡
5 間天神
6 板倉橋樋遺跡
7 馬捨場
8 小保呂貝塚
9 行人沼
10 水堀
11 海老瀬離山貝塚
12 海老瀬横穴
13 古利根の旧街道
14 両墓制(子供墓地)

●神社・寺等

■その他

現況特性図 古戸・桐生道1 太田市古戸町～太田市熊野町

①人が乗る馬埴輪



八瀬川右岸に立地する
帆立貝形古墳7基・円墳
80基以上からなる高林古
墳群の中の1基から出土し
た埴輪である。6世紀前半
頃の制作。市重要文化財。

②朝子塚古墳

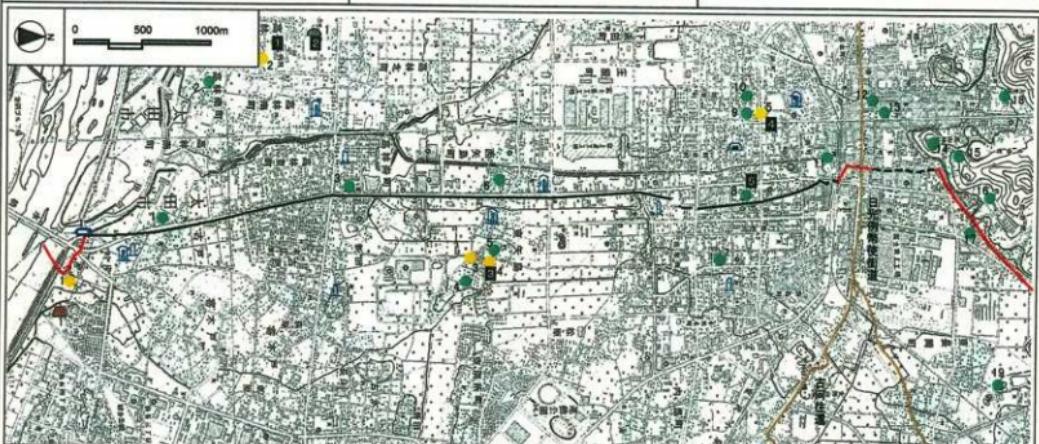


4世紀末～5世紀初頭
に築造された前方後円墳。
後円部に比べ前方部が低く
斜長い形を示す古式の
墳形を持つ。県指定史跡。

③東矢島長良神社獅子舞



市無形文化財の獅子舞
は毎年4月に奉納される。
雲表伴南東部の旧佐貫
庄域に広く分布する長良
(長柄)神社は藤原長良を
祭神とする。



● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	--- 消失した道
● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	□ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

④新井八幡宮獅子舞



新井八幡宮は新田本宗
家の3代の新田義房が京都
の石清水八幡宮から勧請
したと伝えられる。市無形
民族文化財の獅子舞は毎
年9月中旬に奉納される。

⑤雲表寺



曹洞宗の寺院。金山城主
横瀬成策の菩提寺である。
室町時代の制作と推定さ
れる釈迦如来像は市重要
文化財である。

凡例

1 長良神社

2 高林不動堂

3 御嶽神社

4 薫王寺

5 長良神社

6 赤城神社

7 道電宮

8 雲表寺

9 新井八幡宮

10 十輪寺

11 伊佐須美神社

12 長念寺

13 東光寺

14 高山神社

15 受業寺

16 熊野神社

17 無量堂

18 大光院

19 長運寺

城跡

1 古戸城跡

渡し・河岸跡

1 朝子塚古墳

古墳

1 一字一石經塔

その他

2 人が乗る馬埴輪

3 元寺墓地

4 長良神社の獅子舞

5 新井八幡宮の獅子舞

現況特性図 古戸・桐生道2 太田市龍野町～桐生市広沢町

①曹源寺さざえ堂



青洞院の寺院。寺伝では新田義貞創建とされる。本堂のさざえ堂は右回りに一方通行で秩父・坂東・西国百ヶ寺の観音像を巡拝できる奇抜な建造物である。県重文文化財

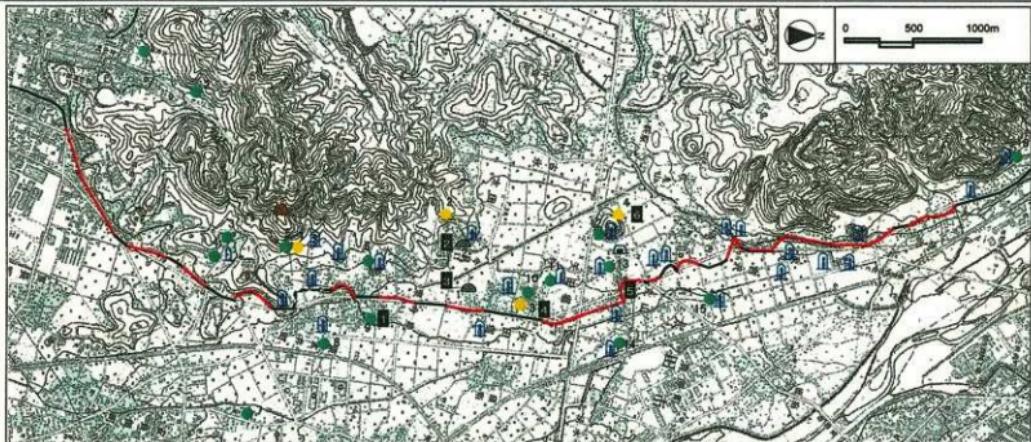
②今泉口八幡古墳

金山丘陵北東端の尾根先端に立地する前方後円墳。家型石棺をもつ。元文3年に幕府役人が調査し「新田金山石棺御物図書」を残している。埴輪は6世紀末～7世紀初。



③墨穴山古墳

7世紀中頃築造の方墳で、横穴式石室が開口している。古墳時代終末期の古墳としては東毛地域唯一の方墳である。市指定史跡。



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	--- 消失した道
	● 建造物(現存)	■ 説	■ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

④勘兵衛屋敷の名号角塔



鎌倉・南北朝時代に新田御所(畠山庄)のみで建立された土木信仰に伴う石造物の名号角塔を残すが5基ある。市重文文化財。付近は戰国時代金山城の出城であった。

⑤丸山宿通り



勝生道と足利・伊勢崎道の分岐する丸山宿は高山基九郎や渡辺草山の日記にも登場する。小宿場的な雰囲気が残る。大正8年に堀用水を利用した水力発電所が作られた。

⑥丸山裏庭のカタクリ群生地



丸山裏庭が建つ小独立丘陵丸山の北麓に自生するカタクリである。3月末から4月上旬にかけて紫色の可憐な花を咲かせる。市天然記念物。

凡例

1 大光院

2 金龍寺

3 二柱神社

4 洞谷寺

5 王岩寺

6 永福寺

7 南光寺

8 銀玉神社

9 曹源寺(さざえ堂)

10 開防神社

11 燐岳寺

12 丸山薬師神社

13 清光寺

14 学恩寺

15 開防神社

16 東沢寺

■ 1 金山城跡

■ 1 岩穴山古墳

■ 2 今泉口八幡古墳

■ 1 旧勘兵衛寺大日如来像

■ 2 菅ノ沢跡

■ 3 勘兵衛屋敷の名号角塔

■ 4 渡し

■ 丸山薬師の村刈跡群生地

■ その他

現況特性図 古戸・桐生道 3 桐生市広沢町～桐生市天神町

1 郷部家住宅
建造物並びに屋敷構えを含め歴史的価値は非常に高く、指定文化財・史跡と多岐にわたる。



2 淨運寺
市街地の中心部にあり、貴重な歴史的資産が数多く残されている。



3 旧模範工場桐生鐵糸合資会社事務所
桐生の近代化を語るうえでは不可欠な建造物である。



凡例

● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産
● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木
	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡
		■ 古墳
		● その他

凡例

1 郷部家住宅
2 法藏寺
3 貴茂神社
4 白滝神社
5 本尊寺
6 淨運寺
7 光性寺
8 観音院
9 豊泉寺
10 天満宮

●神社・寺等

1 日本織物株式会社免電所跡
2 元宿淨水場(水道資料館)
3 旧模範工場桐生鐵糸合資会社事務所
4 上毛電鉄桐生駅
5 水道山記念館(旧配水事務所)
6 桐生俱樂部会館
7 桐生織物会館旧館
8 桐生市西公民館(旧水道事務所)
9 旧矢野裁縫(桐生市有形文化財)
10 舛馬大学工学部同志記念会館

●近代化遺産

1 松原渡し
2 横森のツバキ群
3 貴茂神社のサカキ
4 伝承桐生大炊介手提のヤナギ
5 本町1～2丁目の町並み

●その他

1 旧矢野裁縫(有形文化財)
2 桐生市における文化財・近代化遺産の中でも市民にもっともなじみのある深い建造物である。


●天満宮
桐生における街づくりの基盤となった、街並みであり学术的にも高い評価を受けている。



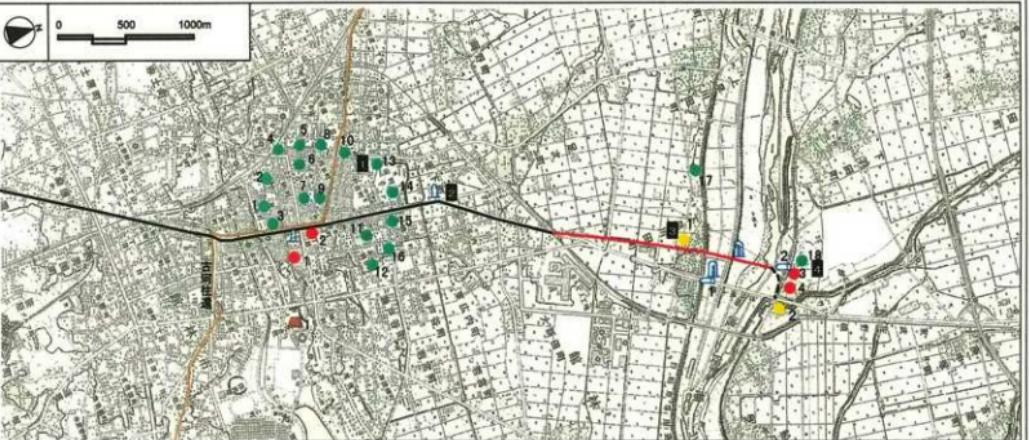
●天満宮
桐生における街づくりの基盤となるとともに桐生を代表する江戸期の社寺建築である。



●天満宮
桐生における街づくりの基盤となるとともに桐生を代表する江戸期の社寺建築である。

現況特性図 日光への脇往還／日光脇往還（館林道）1 明和村川俣～館林市本町																	
1 川俣宿 日光脇往還（館林道）の宿場で、本陣・問屋跡が残る。																	
2 長良神社 境内には、慶応元(1865)年に建立された道祖神がある。また、長良神社一帯は、鎌倉時代の御家人佐貢氏の館跡と伝えられている。																	
3 龍積寺 龍積寺の山門脇には、はしづ地蔵といわれる首切り地蔵がある。																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>● 建造物(歴)</td> <td>● 神社・寺等</td> </tr> <tr> <td>● 建造物(現存)</td> <td>碑</td> </tr> <tr> <td>■ 並木</td> <td>▲ 城跡</td> </tr> <tr> <td>○ 渡し・河岸跡</td> <td>△ 古墳</td> </tr> <tr> <td>● その他</td> <td>○ その他の記号</td> </tr> <tr> <td colspan="2">— 原状のままの道 —— 変更された道</td> </tr> <tr> <td colspan="2">— 消失した道 —— 他街道</td> </tr> </tbody> </table>		凡 例		● 建造物(歴)	● 神社・寺等	● 建造物(現存)	碑	■ 並木	▲ 城跡	○ 渡し・河岸跡	△ 古墳	● その他	○ その他の記号	— 原状のままの道 —— 変更された道		— 消失した道 —— 他街道	
凡 例																	
● 建造物(歴)	● 神社・寺等																
● 建造物(現存)	碑																
■ 並木	▲ 城跡																
○ 渡し・河岸跡	△ 古墳																
● その他	○ その他の記号																
— 原状のままの道 —— 変更された道																	
— 消失した道 —— 他街道																	
4 茂林寺 童話「ぶんぶく茶釜」の寺として知られる禅寺。																	

現況特性図 日光への脇往還／日光脇往還（館林道）2 館林市本町～館林市下早川田町

<p>■長良神社</p> <p>館林城下に位置する長良神社である。神社付近には、館林城土居や塀が比較的よく残っている。</p> 	<p>■坂下の道しるべ</p> <p>馬の供養のために天保4年(1833)年に建立された馬頭懸音で道標の役目も果たす。この道標は、日光脇往還（館林道）で、神社入り口のための道標を除くと唯一の道標である。</p> 	<p>■下早川田集落</p> <p>渡良瀬川の早川田河岸があつた集落で、船積問屋であった原家が残る。</p> 																																																						
 0 500 1000m																																																								
																																																								
<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 建造物(跡) ● 神社・寺等 ● 近代化遺産 ■ 一里塚 常夜燈 石造物 道標 —原状のままの道 —消失した道 <ul style="list-style-type: none"> ● 建造物(現存) 碑 並木 城跡 渡し・河岸跡 古墳 その他 —改変された道 —他街道 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">● 建築物</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">1 大道寺</td> <td style="width: 15%;">凡 例</td> </tr> <tr> <td>2 善導寺</td> <td>1 本舞跡</td> </tr> <tr> <td>3 青龍天神</td> <td>2 間舞跡</td> </tr> <tr> <td>4 覚応寺</td> <td>3 原家（元船積問屋四郎右衛門の孫）</td> </tr> <tr> <td>5 応声寺</td> <td>4 原家（元船積問屋四郎右衛門の子孫）</td> </tr> <tr> <td>6 慶性寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 千綿寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 常光寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 愛宕神社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 法泉寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 法輪寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 円融寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13 長良神社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14 五宝寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15 雜野神社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 法高寺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17 神明宮</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18 鐘鳴寺</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">■ 城跡</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">1 館林城跡</td> <td style="width: 15%;">城 跡</td> </tr> <tr> <td>2 早川田河岸（右岸）</td> <td>1 早川田河岸（右岸）</td> </tr> <tr> <td>2 早川田河岸（左岸）</td> <td>2 早川田河岸（左岸）</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">渡し・河岸跡</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">1 下早川田集落</td> <td style="width: 15%;">渡し・河岸跡</td> </tr> <tr> <td>2 川の横杭</td> <td>1 下早川田集落</td> </tr> <tr> <td>2 川の横杭</td> <td>2 川の横杭</td> </tr> </table>		● 建築物		1 大道寺	凡 例	2 善導寺	1 本舞跡	3 青龍天神	2 間舞跡	4 覚応寺	3 原家（元船積問屋四郎右衛門の孫）	5 応声寺	4 原家（元船積問屋四郎右衛門の子孫）	6 慶性寺		7 千綿寺		8 常光寺		9 愛宕神社		10 法泉寺		11 法輪寺		12 円融寺		13 長良神社		14 五宝寺		15 雜野神社		16 法高寺		17 神明宮		18 鐘鳴寺		■ 城跡		1 館林城跡	城 跡	2 早川田河岸（右岸）	1 早川田河岸（右岸）	2 早川田河岸（左岸）	2 早川田河岸（左岸）	渡し・河岸跡		1 下早川田集落	渡し・河岸跡	2 川の横杭	1 下早川田集落	2 川の横杭	2 川の横杭
● 建築物																																																								
1 大道寺	凡 例																																																							
2 善導寺	1 本舞跡																																																							
3 青龍天神	2 間舞跡																																																							
4 覚応寺	3 原家（元船積問屋四郎右衛門の孫）																																																							
5 応声寺	4 原家（元船積問屋四郎右衛門の子孫）																																																							
6 慶性寺																																																								
7 千綿寺																																																								
8 常光寺																																																								
9 愛宕神社																																																								
10 法泉寺																																																								
11 法輪寺																																																								
12 円融寺																																																								
13 長良神社																																																								
14 五宝寺																																																								
15 雜野神社																																																								
16 法高寺																																																								
17 神明宮																																																								
18 鐘鳴寺																																																								
■ 城跡																																																								
1 館林城跡	城 跡																																																							
2 早川田河岸（右岸）	1 早川田河岸（右岸）																																																							
2 早川田河岸（左岸）	2 早川田河岸（左岸）																																																							
渡し・河岸跡																																																								
1 下早川田集落	渡し・河岸跡																																																							
2 川の横杭	1 下早川田集落																																																							
2 川の横杭	2 川の横杭																																																							

4 雪電寺

雪電寺は、足尾毒事件の際、被害農民の集会場として使われた。



現況特性図 日光への臨往還／日光裏街道（大胡道）1 玉村町五料～前橋市駒形町

1 備文神社
朱印状が9通残されており、市指定重要文化財となっている。

2 今村城跡
現存する城郭遺構の少ない中世城として貴重である。

3 円福寺
南北朝時代と推定される金銅菩薩寺式三尊佛があり、県指定重要文化財となっている。

凡例

● 建造物（跡）	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 漢字のままの道 —	消失した道
● 建造物（現存）	■ 跡	■ 並木	■ 城跡	— 渡し・河岸跡 —	■ 古墳	■ その他	— 改変された道 —	— 他街道 —

4 宮子の笠塔婆
文永5年に建てられた供養塔で県指定重要文化財となっている。

0 500 1000m

● 神社・寺等
■ 城跡
■ その他

1 今村城跡
1 宮子の笠塔婆
2 今妙法教会

現況特性図 日光への脇往還／日光裏街道（大胡道）2 前橋市駒形町～大胡町茂木

1 等平神社

通称金比羅様と呼ぶ。毎日である1月9日、8月9日、10日は立いそう贋やかだったそうである。計測器のない時代の話ではあるが琴平神社の地面と駒形神社の大松の頂上の高さが同じと言われていた。



2 泉藏寺

国宝「法然上人絵伝」の挿絵に泉巖寺の住職が大胡城主に法然上人の消息を伝えている場面がある。また、中世では急仮の中心地として栄えた。一本刀士依入りの駒形茂兵衛の菩提寺でもある。



3 近戸神社

社伝によれば荒砥川と古利根川合流点に堰をつくり、三輪の神を奉ったのが始まりといわれる。また、藏長年間に大胡城主牧野氏がこの地に社殿をつくり崇拝したと言われている。



四 例

駒形長寿観音堂
真乘寺
琴平神社
泉巖寺
福荷神社
近戸神社
正法院
三柱神社
木船さま
女罪の遺稿



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	▲ 常夜燈	■ 石造物	□ 道標	— 原状のままの道	— 消失した道
	● 建造物(現存)	▲ 碑	▲ 並木	▲ 城跡	▲ 渡し・河岸跡	▲ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

木船さま

木船川（大泉坊川とも呼ばれる）の端に小さな砾石で出来た河原砂礫とと一緒に奉られている。本来この地は桂川町で、あり、現在の佐原町村より桂川地区の信頼寺町。水神・農業神から安産・福禄として信仰の対象が確立している。



5 女囃の現状

国指定史跡であり 12 世紀代に開削された長大な農業遺構である。途中で工事は中止されたがその理由は不明である。当時の政治、経済等を知る上で貴重な史跡である。



6 三井神社

稚荷神社、赤城神社、春日神社を合併し三柱神社と改称した。三つの農業神が一緒に信仰を集め祀られてい



現況特性図 日光への臨往還／日光裏街道（大胡道）3 大胡町茂木～柏川村室沢

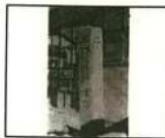
■馬場經世音

源文化13年丙午歲11月
建立。



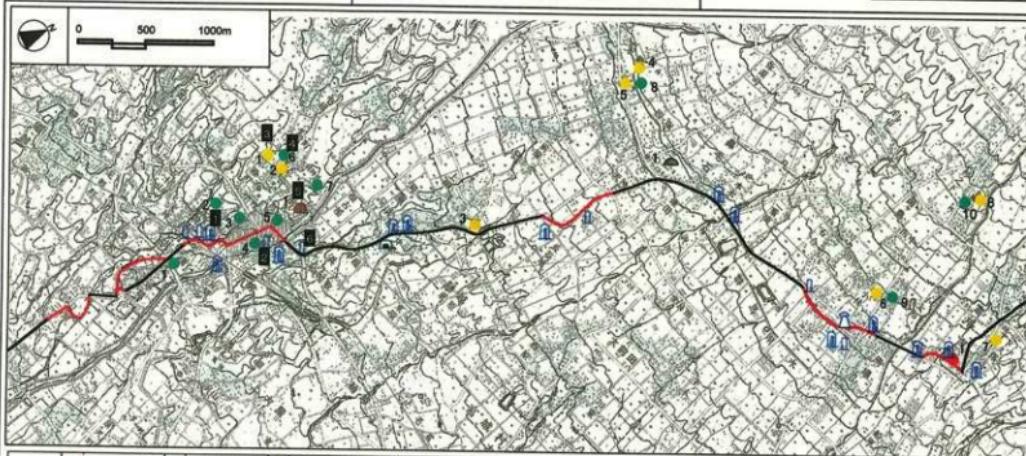
②道しるべ

町指定重要文化財である。大胡宿文化6年の建立である。



③大胡太郎の墓

町指定重要文化財。



凡例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道 —	--- 消失した道
	● 建造物(現存)	■ 碑	■ 並木	■ 城跡	□ 渡し・河岸跡	■ 古墳	■ その他	— 改変された道	— 他街道

■妻林寺（牧野家の墓）

町指定重要文化財。秋の
康成公の墓。



■大胡城跡

県指定史跡である。大胡
氏と牧野氏の居城であつた。



④道しるべ

町指定重要文化財。



凡例

● 建造物

- 1 御薬園敷跡
- 1 円城寺
- 2 満善寺
- 3 本応院
- 4 勝念寺
- 5 八坂神社
- 6 妻林寺
- 7 大胡神社
- 8 真言宗赤城寺
- 9 馬場經世音荷神社
- 10 金剛寺

● 神社・寺等

- 1 大胡城跡
- 1 四ツ塙古墳

城跡

- 1 大胡太郎の墓
- 2 妻林寺の山門
- 3 兜石
- 4 鼻石
- 5 北爪須鑿供養塔
- 6 馬場經世音
- 7 計屋の廬
- 8 金剛寺とその周辺の街並み

古墳

- 1 大胡太郎の墓
- 2 妻林寺の山門
- 3 兜石
- 4 鼻石
- 5 北爪須鑿供養塔
- 6 馬場經世音
- 7 計屋の廬
- 8 金剛寺とその周辺の街並み

その他

- 1 大胡城跡
- 1 四ツ塙古墳

現況特性図 日光への脇往還／日光裏街道（大胡道）3 大胡町茂木～柏川村室沢

❶兜石

源賴義の長子義家が今から900年前に駒ヶへ赴く道中この地（鼻毛石）を通りかかり義家が先をおいたので「兜石」と呼ばれ、今でも大切に祭られている。



❷北爪獎鑑供養塔

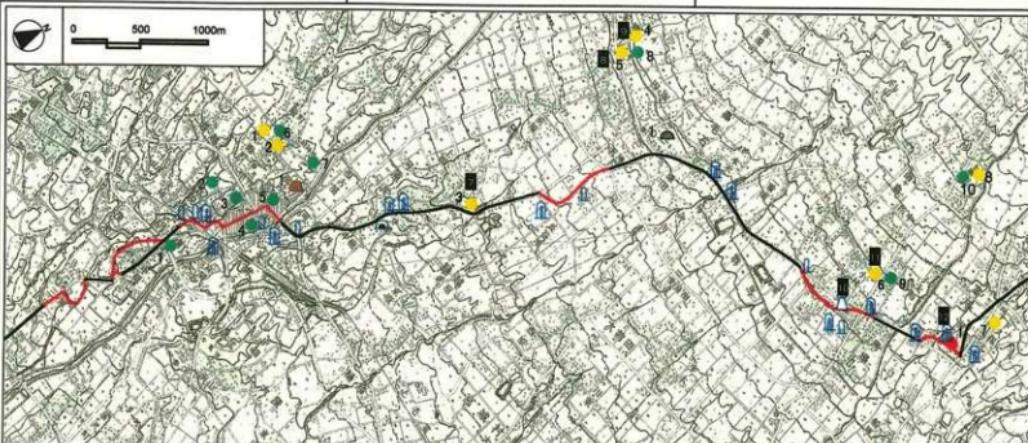
（真言宗赤城寺）

北爪獎鑑は北爪出羽守長秀を祖先とする豪族で当村鼻毛石で出生した武将である。供養塔は没後約100年を経て享保11年にたてられた。



❸鼻石

外見は普通の巨石だが頂上に石棺を置き、しめ縄がある。道路側から見えないが石の東面に回ると鼻孔に似た穴をいくつか見ることが出来るので、石の語源を理解出来る。



● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	— 消失した道
● 建造物(現存)	■ 碑	▲ 並木	■ 城跡	△ 渡し・河岸跡	▲ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

❹馬場の大燈籠

赤城山進行により建立されたものと言われている。天保2年で「信州伊奈手郷中坪村石工中庄左衛門重安」と刻まれ伊奈(高遠)の石工によるものとわかる。



❺馬場御世音

（馬場御荷神社）

御荷神社の鳥居手前右手に台石を入れて3m余りあり、宝應6年に建立された。



❻渕の赤城塔

推定室町時代の小型の赤城塔である。赤城塔は多宝石塔の一様で赤城南麓特に柏川流域に多く見られる。旧日光裏街道沿線では他に2つの由だけ赤城塔の2基がある。



凡 例	
● 建造物	1 御鹿屋敷跡
● 神社・寺等	1 円城寺
■ 墓	2 满善寺
▲ 墓	3 本応院
● 墓	4 勝念寺
● 墓	5 八坂神社
● 墓	6 養林寺
● 墓	7 大胡神社
● 墓	8 真言宗赤城寺
● 墓	9 馬場御荷神社
● 墓	10 金剛寺
■ 城跡	1 大胡太郎の墓
■ 古 墓	1 四ツ塚古墳
● その他	1 大胡太郎の墓
● その他	2 養林寺の山門
● その他	3 兜石
● その他	4 鼻石
● その他	5 北爪獎鑑供養塔
● その他	6 馬場御世音
● その他	7 菩提の森
● その他	8 金剛寺とその周辺の街並み

現況特性図 日光への脇往還／日光裏街道（大胡道）3 大胡町茂木～柏川村室沢

13 吉田家赤城塔



推定南北朝時代の形の残った赤城塔である。赤城塔は鎌倉～南北朝時代にかけて法華教信仰により盛んに造立されたが、背景に鎌倉時代に起こった新興仏教に対する天台宗勢力の巻き返しが考えられる。



凡例	● 建造物(路)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道 —	消失した道
	● 建造物(現存)	■ 説	■ 並木	■ 城跡	渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道 —	— 他街道 —

凡 例	
● 建造物	1 御鹿屋敷跡
	1 円融寺
	2 漢昌寺
	3 本光院
	4 勝念寺
	5 八坂神社
● 神社・寺等	6 銀林寺
	7 大胡神社
	8 真言宗赤誠寺
	9 馬場稻荷神社
	10 金剛寺
城 跡	
	1 大胡太郎の墓
古 墳	
	1 四ツ塙古墳
その他の	
	1 北爪異龍供養塔
	2 馬場御世音
	3 鼻石
	4 叶屋の蔵
	5 金剛寺とその周辺の古井

現況特性図 日光への脇往還／日光裏街道（大胡道）4 柏川村室沢～大間々町上神梅

■金得寺石造物群

山門前には庚申塔はじめ多款の石造物群がある。全壽塔は旧日光裏街道の分岐点にあり、台座に右日光、左湯之澤、三夜澤と書かれている。



■赤城の百足鳥居

この鳥居は、赤城山へ登る東南麓の参道としてこの地に建てられた。高さ4.4m、笠置の長さは6.25mある。笠置の鳥木には1.3mの百足の彫刻がされている。



■長者塚古墳

長者塚古墳は、約350mのやや東傾斜する地形上に造られた古墳で、現在の墳丘の高さは約2m、直径は約20mの円形です。石室は、安山岩を精巧に加工して組み合わせた「裁石切組積」と言われる造り。

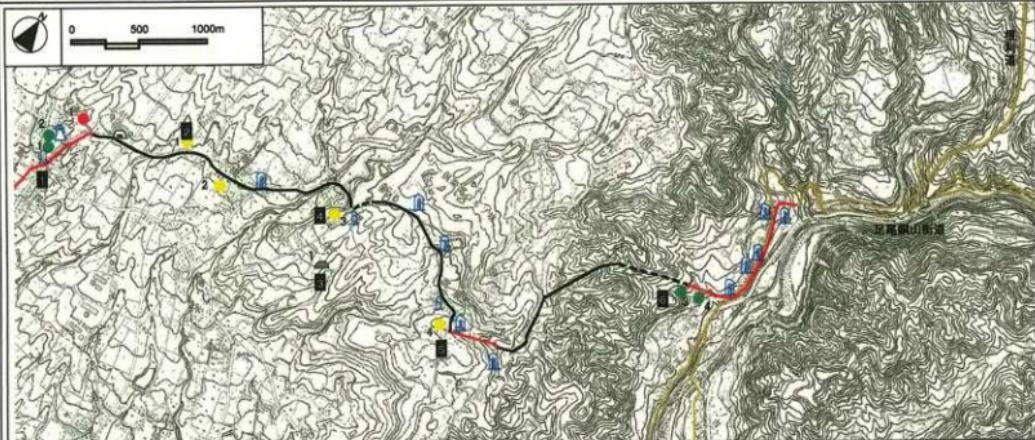


凡例

●建築物	1 蜂屋敷跡
	1 菩提宗金徳寺
●神社・寺等	2 八雲神社
	3 神梅神社
	4 覚成寺

▲古墳	1 長者塚古墳
	2 滝沢不動の丁杭

●その他	3 日光裏街道の休み場
	4 道庵塚



凡例

● 建造物(跡)	神社・寺等	近代化遺産	一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
● 建造物(現存)	碑	並木	城跡	渡し・河岸路	古墳	その他	改変された道	他街道

■日光裏街道の休み場

日光裏街道の室沢宿と神梅宿の中間に大きな丘のある小高い丘がある。ここは、休み場として旅人が憩入れた所だと言われている。丘の麓には地蔵尊、馬頭観音、道しるべなどがある。



■道庵塚

板橋部落の村営板橋木原地にある十字路から東方へ約500mの位置にある。道庵塚と呼ばれ、道庵庵主の墓がある。安政4年7月建立の石碑あり。



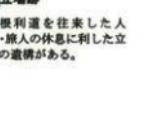
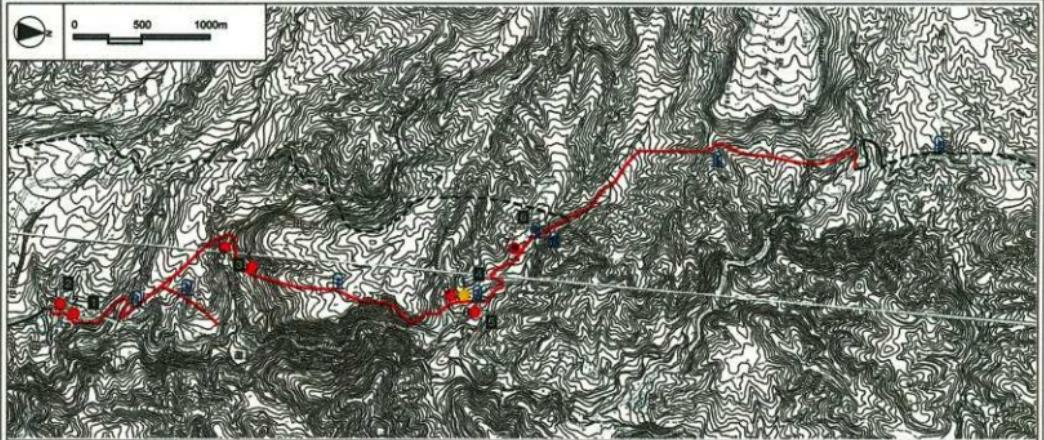
■神梅神社

高肉透かし彫りなど、豪華で拘細であり、建築学的に価値が高い。



現況特性図 日光への脇往還／日光裏街道（大胡道）4 柏川村室沢～大間々町上神梅													
覚成寺 大間々町の寺院建築では は17世紀後の建立で一番 古い建物です。 寛永年間に天海大僧正 が日光へ行く途中、宿泊し た伝承がある。													
凡例													
建造物(跡) 神社・寺等 近代化遺産 一里塚 常夜燈 石造物 道橋 原状のままの道 消失した道 建造物(現存) 訣 並木 城跡 渡し・河岸跡 古墳 その他 改変された道 他街道													



現況特性図 日光への臨往還／根利道(大間々道) 2 黒保根村下田沢～黒保根村花見ヶ原																			
1 鹿角の間屋跡 (新井権一郎の家)																			
2 新井乙瓢・毫の生家 俳人乙瓢、毫（国会開設に貢献した政治家の生家）が現存する																			
3 立場跡																			
<p>●建築物</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 新井乙瓢・毫の生家</td> </tr> <tr> <td>2 間屋跡(新井権一郎家)</td> </tr> <tr> <td>3 立場跡</td> </tr> <tr> <td>4 立場跡</td> </tr> <tr> <td>5 立場跡</td> </tr> <tr> <td>6 旅籠屋跡</td> </tr> <tr> <td>7 旅籠屋跡(現存)</td> </tr> <tr> <td>●その他</td> </tr> <tr> <td>1 聖徳太子(文字塔)</td> </tr> </tbody> </table>		凡 例	1 新井乙瓢・毫の生家	2 間屋跡(新井権一郎家)	3 立場跡	4 立場跡	5 立場跡	6 旅籠屋跡	7 旅籠屋跡(現存)	●その他	1 聖徳太子(文字塔)								
凡 例																			
1 新井乙瓢・毫の生家																			
2 間屋跡(新井権一郎家)																			
3 立場跡																			
4 立場跡																			
5 立場跡																			
6 旅籠屋跡																			
7 旅籠屋跡(現存)																			
●その他																			
1 聖徳太子(文字塔)																			
																			
<p>凡 例</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>● 建造物(跡)</td> <td>● 神社・寺等</td> <td>● 近代化遺産</td> <td>■ 一里塚</td> <td>常夜燈</td> <td>石造物</td> <td>道標</td> <td>現状のままの道</td> <td>消失した道</td> </tr> <tr> <td>● 建造物(現存)</td> <td>碑</td> <td>並木</td> <td>城跡</td> <td>渡し・河岸跡</td> <td>古墳</td> <td>● その他</td> <td>改変された道</td> <td>市町村境界</td> </tr> </tbody> </table>		● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	現状のままの道	消失した道	● 建造物(現存)	碑	並木	城跡	渡し・河岸跡	古墳	● その他	改変された道	市町村境界
● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	現状のままの道	消失した道											
● 建造物(現存)	碑	並木	城跡	渡し・河岸跡	古墳	● その他	改変された道	市町村境界											
4 聖徳太子(文字塔) 旅人の信仰した聖徳太子の文字塔。総高2m余りと巨大である。	5 旅籠屋跡 「朝日屋」と称した旅籠で、明治末期に廃業、屋敷跡を残す。	6 旅籠屋跡(現存) 現在、小林昌次郎家として現存する広大な家造りに複数の馬鹿跡がある。																	



現況特性図 日光への脇往還／根利道（大間々道）4 利根村穴原～利根村追貝

①弁天池

池の脇には祠のようなものが残されている。



②島古井集落

戸数十戸の小さな集落である。



③老神集落

大原への途中にあり、高山彦九郎の「北上原中日記」には、老神温泉に入湯した記録が残されている。



0 500 1000m



凡例

● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	— 原状のままの道	— 消失した道
● 建造物(現存)	■ 諸	■ 並木	■ 城跡	■ 渡し・河岸跡	■ 古墳	● その他	— 改変された道	— 他街道

④大根集落

現在でも古い作りの家が何軒か残されており、また文政8(1825)年の双体道祖神等が残る。



凡例

●社社・寺等	1 天満宮
	1 中沢真紀の墓
	2 弁天池
	3 島古井集落
	4 内藤の桜
●その他	5 老神集落
	6 老神温泉
	7 大根集落

現況特性図	日光への脇往還／根利道（大間々道）5 勢多東村小中～黒保根村上田沢	



凡 例	● 建造物(跡)	● 神社・寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道	消失した道
	● 建造物(現存)	碑	並木	城跡	渡し・河岸跡	古墳	○ その他	— 改変された道	— 他街道

